三田市立学校高速複合機等導入業務 仕様書

三田市立学校高速複合機等導入業務の仕様について以下のとおり定める。

１．件名

三田市立学校高速複合機等導入業務

２．目的

本業務は、学校の印刷関係機器（複合機・輪転機・プリンターなど）を集約し、印刷機器の高速化及び学校規模に応じた適正な機器配置を行うことで、学校の印刷環境を改善し、学校教職員の働き方改革の推進を図ることを目的とする。

また、印刷関係機器の集約に伴い、印刷機器の保守管理を一元化することで、個別に行っていた機器の調達や消耗品などの支払事務手続きを簡素化し、かつ、カラー印刷の積極的な活用を可能にすることで、事務負担の軽減と児童生徒等に対する教育効果の向上を図るものである。

３．業務内容

学校等における印刷機器の設置及び運用に関し、以下の業務を行うこと。

（１）学校規模に応じた適正な機器配置計画の提出
（２）機器配置計画に基づく印刷機器の設置及び既存印刷機器の撤去
（３）本件印刷機器の設置に伴う既存印刷機器の移設・撤去及び契約満了時の撤去
（４）本業務において設置する印刷機器の保守管理
（５）本業務において設置する印刷機器の消耗品等の提供
（６）本業務において設置する印刷機器に係るサポート

４．契約期間

契約締結日から令和１１年８月３１日

５．設置校

別紙２「機器導入校一覧」のとおり

６．印刷機器及び印刷可能枚数

高速複合機等導入業務については、以下の内容を満たすものを提案すること。

（１）設置印刷機器

① 導入機器については、別紙１「導入機器仕様」に定める高速複合機１台の設置は必須とし、学校現場の実態等を踏まえ最適な機器を設置すること。

② 別紙２「機器導入校一覧」を参考に各種印刷機器について、学校規模や既存印刷機器の設置状況に応じた最適台数を設置すること。
③ 導入機器については、消費電力の少ない製品など環境に配慮し選定すること。
④ 保守及び管理面を考慮し、各校に設置した機器の不具合、インク残量、印刷枚数などを一元的に把握、管理できるようになっていること。また、学校毎の印刷可能枚数の上限に到達する前に、市教委及び該当校にその旨を通知する仕組みを有し、市教委及び該当校ではリアルタイムに印刷使用状況がわかること。

（２）印刷可能枚数

１年間の全機器における印刷可能枚数は 12,960,000 枚以上（月間 1,080,000 枚以上）（＊）とし、カラー印刷及びモノクロ印刷の種別、印刷サイズは問わないものとする。

＊設置校ごとに印刷可能枚数の設定及び印刷枚数の管理を行うが、最終的な清算等にあたっては全校分の総数で算定する。

７．印刷機器の設定

印刷機器の設置にあたり必要となるコンピュータ端末等への各種設定は受託者が行うこと。

８．保守

（１）機器が故障した場合、発注者の指示に対し、受注者は速やかに技術者を派遣し機器を正常な状態に回復させなければならない。回復できない場合は、機器の交換で対応し、その費用は受注者の負担とする。
（２）受注者の承諾のない改造または負荷による機器の滅失破損以外の故障は受注者の負担とする。
（３）契約にあたっては、メーカーとの保守契約に関連する書類の控えを提出すること。
（４）保守並びに点検実施、消耗品納入にあたり、知り得た業務上の秘密を外部に漏らし、または他の目的に利用してはならない。

９．料金方式

（１）印刷サービスの提供について、契約する期間を定額制（月額の基本使用料金）により利用するサブスクリプション型とする。
（２）月額基本使用料金には、機器使用料、保守点検、修繕等の維持管理及びインク・トナー等の消耗品（用紙を除く）の供給料金、使用可能枚数（用紙サイズ、モノクロ・カラー、文書・写真等を問わず）までの印刷物出力を含むものとする。
（３）年間使用可能枚数を超過した場合は、追加費用を支払うこととし、追加費用の基準と料金（1 枚単価等）について示すこと。

（４）（３）の超過従量料金は年１回での清算とする。
（５）料金の請求について、学校ごと及び機器ごとの印刷枚数を集計した明細表を添付すること。

１０．追加提案

提案額の範囲で、追加提案があれば示すこと。

別紙１　導入機器仕様（高速複合機）

機能	仕様
プリント機能	ﾓﾉｸﾛ・ｶﾗｰ共に 100 枚程度／分（A4 横片面）以上の印刷ｽﾋﾟｰﾄﾞがあること
給紙方式	用紙ｶｾｯﾄ標準 ２段以上+手差しﾄﾚｲ
プリントサイズ	用紙ｶｾｯﾄは A3 ｻｲｽﾞまで印刷可能なこと
自動両面印刷	標準対応であること
プリント解像度（書き込み）	ｶﾗｰ印刷については通常印刷時解像度 300×300dpi 以上であること
インターフェース	SuperSpeedUSB×1 以上 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×2 以上（2 系統同時使用）
スキャナ機能	ｶﾗｰｽｷｬﾝ対応(A3 ｻｲｽﾞまで対応)
ADF 機能	自動両面原稿送り装置（両面同時読取）
対応ＯＳ	機器導入時に WindowsOS・ChromeOS・iPadOS それぞれの最新バージョンに対応していること
その他機能	ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ印刷機能 ﾌｧｯｸｽ機能 スキャンしたデータが共有フォルダに保存されること

※ 提案する機器に搭載されていない機能がある場合は、追加の機器を提案する等により仕様を満たすこと。